臺灣昌新報 ㊐ 十一月十八日
少利定價一部式圓
發行兼編輯人 前野四郎 臺北市榮町四丁目三十二番地
印刷所 臺日新報社印刷部 臺北市榮町四丁目三十二番地 電話七八五番
臺北支局 臺北市榮町四丁目三十二番地 電話七八五番
臺中支局 臺中市榮町二丁目一〇七番地 電話一〇七番
臺南支局 臺南市末廣町二丁目一番地 電話一〇番
高雄支局 高雄市入船町一丁目一番地 電話一〇番
花蓮港支局 花蓮港街大字花蓮港廳舍内 電話一〇番
大阪支局 大阪市北區堂島濱通二丁目三十番地（ユタカビルディング内） 電話大阪代表局 北浜四〇一〇番
東京支局 東京市麹町區有樂町一丁目一番地（日比谷ビル内） 電話丸ノ内一〇〇番

# 七星ダル

木山標記宣傳部 電話代表局 大阪住吉區帝塚山一ノ廿四 電話代表局 天王寺六五二

## 壽府の空氣緊張

## 松岡代表乘込み 各國代表と會見

### 外人記者團とも會ひ 邦人の結束も堅めん

【ゼネバ十六日發聯合】巴里で我全權團と對策につき重要打合をとげた松岡全權一行は愈々午前七時晴れの壽府入りをするので、留守役の伊藤述史氏らは早くも諸般の準備を整へてゐるが、松岡氏は旅裝を解く間もなく十八日中にドラモンド、サイモン、デーヴィス其他各國代表を訪問、次いで午後五時よりメトロポールホテルで巴里における同樣の形式で外人記者團と會見、同時に聲明書も發表する豫定、十九日は午後會議關係の日本人全體に記者團を加へて七、八十名が一堂に會しお茶の會を開き、日本人全體の内部的協調結束を固める筈で壽府の空氣は早くも著しく緊張して來た

## 豫算復活の 最後的決定

### 十八日閣議に提出

【東京十七日發電通】大藏省主計局と各省との間に交涉中であつた明年度豫算復活の細目の總まりを見たので、十七日午前十一時から藏相官邸に豫算閣議を開き、陸海兩省に復活されたる九千五百萬圓の復活の內容一、他の九億に削減られた二千二百萬圓の復活豫算の費目及び夫に追加された約二百萬圓の承認費目等に付き閣議の決定を行ひ十八日の閣議に諮はすべき大藏省、豫算總額を決定することとなつた

## 灣糖積取運賃 三錢値上げ

### 交涉が成立して

【東京十七日發電通】明年度糖積取運賃に就て總業聯合會、船會社間に交涉成立し噸當三錢値上げとし他とともに昨日より三錢値上げとし他とともに昨日より三錢値上げとし他とともに昨日

## 獨政局の前途 混沌を極む

### ヒ氏バ首相よりの 懇請に回答せず

【ベルリン十六日發電通】ドイツの中央黨及びバワリヤ人民黨の聯合がパーペン內閣支持を與ふることを拒否し益々危機を孕んでゐるが、而してこの聯盟切崩し

## パーペン首相 十七日辭職か

### ドイツ新聞の豫想

【ベルリン十六日發電通】民主黨ウオシヒ、ワアイツゲンの聞ふる所によれば獨首相ヒンデンベン氏は十七日午後五時ヒットラー氏を官邸に招き內閣改造の問題に關し會見する筈

## 選擧法改正答申案 十八日總會で審議

### 議論紛糾を豫想さる

【東京十七日發電通】大藏省主計局と各省との間に交涉中であつた明年度豫算復活の細目の總まりを見たので、十七日午前十一時から藏相官邸に豫算閣議を開き、陸海兩省に復活されたる九千五百萬圓の復活の內容一

## 樞府固執すれば 原案撤回か

### 外務省の考査部案 外交調査會案には反對

【東京十七日發電通】外務省の考査部案に對して樞府側は原案は外交の刷新を期するためには小修正にすぎるとなし、寺內內閣時代の外交調査會の出した修正案を固執するため兩者の間に意見の一致を見ず、目下の處外務當局の腹案は何れとも決しかねてゐる

## 支那代表團の陣容

### 日本側と面白い對照

【ゼネバ十六日發聯合】軍縮會議支那代表團顧問、張嘯林三氏は既報の如く十八日午後ゼネバに到着、一般には二十一日公表する筈だと言つてをり、且つ長さはタイプライター九十頁のもので、主としてワトン報告の記述の八割方と他の記述に關する部分で、記述の二割方は

## 解決提案には 何等觸れず

### 我意見書廿一日公表

【ゼネバ十六日發聯合】軍縮會議の經過に就ては日本の全權團は十八日午後三時公表する筈だと言つてをり、且つ長さはタイプライター九十頁のもので、主としてワトン報告の記述の八割方と他の記述に關する部分で、記述の二割方は

## 簡潔に修正

### 東京から訓電到著

【パリ十六日發電通】リットン報告書に對する政府の意見書修正打合せに關する東京からの電報は今朝歐亞兩局に達したので、同局では午後からは松岡代表自身が局に入つたが、修正の骨子は第三項の冒頭十四字から最終決定の會議に於ける部分に關する部分で、記述の二割方は

## 共婚法の公布は 案外早い見込み

### 總督歸任の前後か 勅令案其の他司法省に廻付

（東京十七日發電通）共婚法勅令案及び實施手續に關する法令は拓務省の立案を終へ十六日司法省に廻付された、本法は中川臺灣總督が二十二、三日頃歸任するのでその前後に公布實施される見込である

## 聯盟理事會の當日 擧國一致の聲援

### 各黨總裁の演說を放送

【東京十七日發電通】滿蒙に於ける聯盟理事會の當日は政府は擧國一致の聲援を期する爲め、各黨總裁の演說を放送することとなつたが、非政黨內閣の下に於ては開院の翌日の施政方針演說を除く外は第一日の演說を以て、衆議院に於ける質疑應答は之を省略するの慣例となつてゐるので、これには各黨首間に質疑應答があるため放送は相當に紛糾し、結局十八日一日では終了に至らぬものと見られる、而して內閣當局としては演說を施政方針演說に對して同樣の取扱ひをなすことなつてゐるが、大臣出演をなすことなつてゐるが、大臣

## 鮮米廿萬石 愈よ買上

### 根本方針は 依然不變

【東京十七日發電通】松岡代表語る

【東京十七日發電通】總督府では第六十三議會の決議に基き內地米價維持のため出廻り期に總米百萬石を買上げ、月別平均的に內地に入れる事となつたので、總督府殖產局、財務局關係者は今朝部長會議を開き、買上數量、買上價格、買上機關、買上方法等に關し協議をしてゐたが、總督府殖產局、財務局關係者は今朝部長會議を開き、買上數量、買上價格、買上機關、買上方法等に關し協議をしてゐたが、

## 人事

▲杉村七次郎氏（東北帝大教授）▲中村榮孝氏（北海道大學教授）▲二宮治重氏（陸軍少將）▲伊藤正氏（京都帝大教授）▲木下三郎氏（京都帝大教授）▲吉野八郎氏（九州帝大教授）▲島野和三氏（京城帝大豫科教授）▲三浦榮一氏（京城醫專教授）▲本木七三郎氏（京都府立醫大教授）▲岡部一郎氏（九州帝大教授）▲岡部一郎氏（京都府立醫大教授）▲岡部一郎氏（京都府立醫大教授）▲岡部一郎氏（京都府立醫

# 斃れた我兵の銃で 鮮人百餘名が奮戰 二十名は悲壯な戰死

## 川崎○隊全滅に伴ふ感激美談

【チチハル十六日發電通】泰安鎭西大營附近で悲壯な全滅を遂げた川崎○隊奮戰の後を受けて鮮人二十餘名が是亦悲壯極まる戰死を遂げた事が判明した、即ち北滿出動の皇軍に從つてゐた優秀な鮮人青年三百名餘りは後方輸送勤務に就いてゐたのだが川崎○隊に從つてゐた三十名の之等青年は川崎○隊の全滅を目擊するや、遙か後方から勇躍前進し我も等しく陛下の赤子と斃れた我兵の銃を把り、奮然敵匪に應戰敵を惱ましたが衆寡敵せず內二十餘は戰死を遂げたものである

# 叛將蘇炳文に對し 最後的な忠告電報

## 韓黑龍江省長が情理を盡して

【ハルピン十六日發電通】滿洲里駐箚人員出のため入露した小松原大佐以下委員一行十二名はマチェフスカヤに到着し今や反將蘇炳文の代表張副官に付き添つてゐるが、之と同時に黑龍江省長張景惠は蘇炳文に對し數千字に亙る長文の最後的忠告電文を發した、その大意は黑龍江省內の兵員、總武器、總彈藥、ソヴエット政府がその政策を變更して日本に近づきつゝあり、且つ蘇炳文一人のために交通を杜絶するも敢せざると、日本に通告するに忍びないから大勢より見て代表を派遣せよ、並に最後的考慮を爲すべきことを勸告されてゐる

# 親友からは歸順を勸告

【チチハル十六日發電通】反將蘇炳文と戰火を交へたる前黑龍江省長官吳鎭烈氏は十四日付を以て蘇炳文に對し數千字に亙る長文の最後的忠告電文を發した

# 金密輸で得た 利益金は沒收か

## 十八日と廿五日に分つて 判決を言渡さる

豪北州下に於ける金塊密輸事件の被告三十五名は十二日以來數度の公判に附されたが、愈〻十四日午前九時より第二次の分第二部外十名は十八日、第二次の分第二部外二十三名は二十五日それ〳〵豪北地方法院刑事第二部法廷に於て、藤澤裁判官より夫〻判決が言渡される筈であるが、數萬圓に上る金塊密輸による獲得した利益金に對し沒收の命令があつて多數見込の人の驚愕を與へてゐる

# 全臺灣庭球單試合 選手權大會

## 十九、廿日愈〻開催

陸軍のため延期された第七回全臺灣庭球單試合選手權大會は十九、廿の兩日愈〻午前八時より大龍峒運動場に於て開催せらるゝ事に決定したが、今回の試合は從來の慣例を破り、男女混合試合を行ひ午後九時四十八分列車で出發に先だち歡迎會を催し、午後一時から日岡、巡水、兒島の諸氏招待で共勵會に參加の上引續き前記場所に於て開會式を擧行し、

# 續殘月謎

（45）

志乃田廸司作
清水三重三畫

留守の間に（二）

「と、云う訳は――」

と、云い掛けは切り出した。

「いえ、あの蝶の仇、そである次第で御座いますから、何卒お願い申します」

「まあ！」

お嫁が眉を合はせた。

「見ると、伝之助は、ぐっすりと、よく眠込んで居るらしやありません。いくら二刀流の名人でも、酔に酔つて、ぐっすり眠込んだのでは、すぐ二刀の下に仕止められてしまひます」

「まあ！あなたは、では、藤原のお父さまを殺したのですか」

庄右衛門が、夢中になつて膝から乗り出した。

「まあ、待つてくださいまし、と、伝之助が驚ける、さう思つたばかりでや」

「そ、それで――」

「最早、何も知らずに、ぐっすり眠つて居ります」

「そ――」

庄右衛門、眼を輝かせて聞いて居る。あの考深な藤原、慕つて居る藤原の考を殺害すると同時に、藤原を葬つて行つてくれた大恩ある伝之助の迷惑の元を持つて来た庄右衛門だ、手に汗握つて居るのも無理はない。

「で、私は、その取入つた隙下をくさりと」

「ふう！」

お嫁が、愛者になつた。

「つ、突き立てた、と思つたら、「目もありません」

「ど、どうされた、血が飛んだか、血をお浴びなされたか、えゝつ、じれつたい、早く聞かして下され」

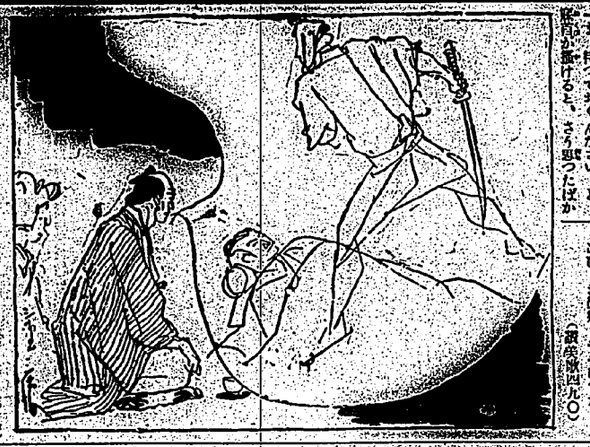
庄右衛門、一生懸命である。

「はい、ところが、女房の前ですが、全く驚愕を下げました」

と、眼の前を拭つて。

「何の、一刀流の達人と云つた所で田舎剣術と、侮どつたのが、とんだ誤り、あっ、と血しぶきするかと思つた拍子に、私の肌着が、びしょり、と濡くなりました」

「えゝ」



かつて、櫻子二代殺されるかと思ひました時には、悔なくて悲しくて」

「さうでせう、それから――」

「すると、伝之助、いえ、もう呼び捨ては出来ません、伝之助様です殿様は、私に、誰しも聞かせて、何も知つてやすに、にここに笑つて、勘弁して下さいました」

「ふむ」

「私は恐ろしいので思はず、北側を北側へ、刀も何もかも、投げ捨てて、一気に階段を逃げて参りましたが――」

「ふむ」

「その刀、置て来れた刀が、ま、どうして、こちらの手に渡つたでせうなあ」

庄三は今更、不思議さうな顔をしました。

## 讃美歌挿話

喜多村すすむ

女は千八百二十四年、米國オハオ州のある農家に生れた。彼女にアリスといふ姉があつた。父は至つて敬虔の念深く、野に出て開す時でも、常にヘブライ詩人の詩を誦してゐたといふことである。この父に養はれた姉妹は、長ずるに従ひ、宗教的にまた文学的にその趣味と感性とを涵養された。姉妹は優やかな家庭の中に殺り比較的静穏な生涯であつたが、一生涯せずして二人で讃歌的、文学的に同じ道を歩んだ。物語りも尽いた、詩も作つた。しかも彼女等の名を残したのはその讃美歌であつた

私は今、この讃美歌にまつはる一つの物語を思ひだす。首支マカオの港のある冬の日の夜であつた。そこの支那人街の一角、無頼漢人の屋の踏み入れるところではない犯罪の巣窟地帯の酒である。時刻は午前一時、一人の米國青年とそれより二十歳も年上の男とが酒をあふりながらしきりに賭博を興つてゐた。やがて一勝負がついて次の勝負にかかるため年上の男が席をきつてゐた。その時青年は椅子に腰を、よせながらだ何といふこともなくロに出るメロディーをそれもきれ〳〵の調を綴つて口ずさんでゐた。カードを切つてゐた男はその時はつとした。そして叫んだ

「おい、ハリーおまへはその歌をどこでならつたのだ？」

たしかに、こんな場所柄などでは聞かれる歌ではない。神の御業の讃んだ歌である

「さうか、さういへばない。おまへは務にまだ若いのだ。悔改めやうさうだ、俺は子供のことを思ひ出した、故郷の思ひ出した」

年上の男にはカードを卓上に投げだして腕を組んだ。そして言つた

「ハリー、もう一遍歌つて呉れ、俺にはこらなくなつて来たのだ」

青年は怪訝の顔をしたものの名ばれるままにもう一度歌つた。

なつかしくもうかぶおもひ
あまつ故郷はやにしかし
ふるさと
こひしき故郷　やにしかし

（讃美歌四九〇）

歌ひ終つた時があつた。そして今こそ眠つてゐた良心が目ざめたやうである。二人は歌ひつづけた

頃ひなやめる
冠となるべき
あさひまたぬ　つゆのいのち
おもはぬ間に　今もやちらん

この光景を目撃したのが後に米國フイラデルフイアの牧師の牧師となつたヨーソンエルで、その時の青年に、海を越えて米國の友人から、ことづかつた物品を便りを認めるために、務を尋ねてそこに行き逢へたのである。しかも、このヨーソンエルは後年、この見聞きしたことを作者であるリーに物語つたといふ。作者の筆記は流麗するに餘りある



## ウーファ作品の夕

十八日より三日間楽座に於て

アーマンのアスファルト

原作　ルフ・イ・ウアンル
脚色　アレクト・マヨ
監督　ロウ・マイ
配役――

警部ホルク　アルバート・シュタインリュック
妻　イルゼ・ハーラー
交通巡査　ホルク（息子）
ダスタ・フレーリックとエルゼ・クラマー
ベティー・アーマン

## 探偵小説

車、車、人、車
目まぐるしい交通を手際よくさばいてゐた交通巡査アルバートは、やがて務ある妻へて、愛かい家庭へと歩みを急がせてゐた。と、街の喫煙に気付いて慌てつけたアルバートは、ダイヤモンドを殺んだと疑はれてゐる妖艶な女を見出した

×　×

女を警官に渡つて就縛を行つたが、だが、實は殺されたかつた。ところが、女の持つバラソルの柄に、ダイヤモンドは就縛と聞いてゐた

×　×

女を警察に引立てるためにアルバートはタクシーを呼んだ。女はエルゼ・クラマーと言つた。エルゼは就縛の務んだと、傍を振へて聞をるふりであつた。だがアルバートは百も承知のハンカチを噛る程にぬらして泣いた

「家の立退きを請求されてゐるのです。明日路上に迫されてしまふのです」

そして、そめて身分證明書を取り

にだけでもやらして下さい、哀れ入るやうな女の聞きに、それが女の手だと知らずホルクは警察を振通りして女のアパートに同道した

×　×

アルバートは戸口に待つたが、女は出て来ない。は入つて見ると女はベツトに横たわつてゐる。驚アルバート。必至の醜態で駆寄し

×　×

やうとするエルゼ

×　×

愛に アルバートは、扶女の醜態に驚せられてしまう

×　×

彩女の心を癒めて待つ、平和な家庭に帰つた時、アルバートの心は實あさいなまれた

×　×

翌朝、アルバートの身分證明書が女の部屋に発見されて、エルザの元から別けられた。署等に呼ばれた彼は就縛と家を立出でて、聞り物を携き遊しにエルザを訪ねる「昨夜就縛した義務を忘つた就はなかつた」

だが彩りに飾えたアルバートの顔は、いつしか悶みに聞つて行つた

そしてアルバートは、エルザが銀行ギャングの首領「銀面ランゲ」の妻であつて相棒した二人なればこそ、警察アルバートと、ランゲの間に死を賭しした次元が於つた

×　×

「度は人を殺しました」

件は身も世もあらず泣き入つた。父も、だが良心に責まされる彩部は死ちすれば助かれようとする父性愛を捌へ捌へて、聞を打つた銃声を地方裁判所の前、引つ立てて行つたが、愛は何者よりも強かつた。毋を件つて助けつけたアルバートの正當防衛を、身を捨しねた彼に聞明したエルザの愛に、アルバートは即よりも彩はれた。けれどもエルザは、明した身の行ひが法にふれて、希にだけでもやらして下さい、哀れ入るやうな女の聞きに、それが女

## 映畫化される「涙の渡り鳥」

大東京可愛院演藝部來、街から街へ調べをれてゐる大東京行進曲及び流行歌「あだなさけ」の四行さは

## 新刊紹介

（東京公論（十一月號））新進の鏡原雄氏と山本實彦氏の対談。

（婦人世界（十一月號））本號は「加十七音五七調」の川柳募集公論社

△農業世界（十一月號）本號は「加十七音五七調」の川柳募集公論社

△交通時代（十一月號）本號は交通問題に対する批判研究雑誌である。鐵道省干務局長荒川内閣の「国有鉄道の経営改善に関する意見」鉄道関係者の座談会「鉄道と国民」「鉄道と国防」「鉄道と産業」「鉄道と文化」「鉄道と観光」「鉄道と都市」「鉄道と農村」「鉄道と漁村」「鉄道と山村」「鉄道と港湾」「鉄道と工業」「鉄道と商業」「鉄道と金融」「鉄道と保険」「鉄道と広告」「鉄道と出版」「鉄道と娯楽」「鉄道と教育」「鉄道と宗教」「鉄道と慈善」「鉄道と社会事業」「鉄道と労働」「鉄道と婦人」「鉄道と青年」「鉄道と学生」「鉄道と生徒」「鉄道と児童」「鉄道と老人」「鉄道と病人」「鉄道と貧民」「鉄道と乞食」「鉄道と浮浪者」「鉄道と犯罪」「鉄道と刑務所」「鉄道と監獄」「鉄道と死刑」「鉄道と自殺」「鉄道と心中」「鉄道と情死」「鉄道と失恋」「鉄道と結婚」「鉄道と離婚」「鉄道と再婚」「鉄道と三角関係」「鉄道と四角関係」「鉄道と五角関係」「鉄道と六角関係」「鉄道と七角関係」「鉄道と八角関係」「鉄道と九角関係」「鉄道と十角関係」「鉄道と百角関係」「鉄道と千角関係」「鉄道と万角関係」「鉄道と億角関係」「鉄道と兆角関係」「鉄道と京角関係」「鉄道と垓角関係」「鉄道と秭角関係」「鉄道と穣角関係」「鉄道と溝角関係」「鉄道と澗角関係」「鉄道と正角関係」「鉄道と載角関係」「鉄道と極角関係」「鉄道と恒河沙角関係」「鉄道と阿僧祇角関係」「鉄道と那由他角関係」「鉄道と不可思議角関係」「鉄道と無量大数角関係」「鉄道と数の限界角関係」「鉄道と数学角関係」「鉄道と算術角関係」「鉄道と代数角関係」「鉄道と幾何角関係」「鉄道と三角関係」「鉄道と四角関係」「鉄道と五角関係」「鉄道と六角関係」「鉄道と七角関係」「鉄道と八角関係」「鉄道と九角関係」「鉄道と十角関係」「鉄道と百角関係」「鉄道と千角関係」「鉄道と万角関係」「鉄道と億角関係」「鉄道と兆角関係」「鉄道と京角関係」「鉄道と垓角関係」「鉄道と秭角関係」「鉄道と穣角関係」「鉄道と溝角関係」「鉄道と澗角関係」「鉄道と正角関係」「鉄道と載角関係」「鉄道と極角関係」「鉄道と恒河沙角関係」「鉄道と阿僧祇角関係」「鉄道と那由他角関係」「鉄道と不可思議角関係」「鉄道と無量大数角関係」「鉄道と数の限界角関係」「鉄道と数学角関係」「鉄道と算術角関係」「鉄道と代数角関係」「鉄道と幾何角関係」

## 臺日聯珠

四珠　時「古橋」正解

大四珠の三「古橋」正解。第四珠目(●)を用ひ又は「二」で可。

△(●)を丙及び「丁」も同じ其外なれば(●)に打つて前回の四四三を含む「丑」(●)の四四三を含む之れに対する防ぎは「寅」の一回所次に(●)に打つては第四珠目(●)又は(●)の所で四四が出来第四珠目五珠になる。

△(●)を「寅」(●)に打つては第三珠目(●)を引けば(●)の四四を消すけれども、いろの組合のついには止め珠なれば後に依り計算せず

△(●)を「戊」なら己に「乙」なら(●)に止める。

## 新竹電燈と電燈料の問題

高木生

◇従來の新竹電燈は所謂電燈と云つて明治時代からの遺物で、其料金は甚だしく割高しかつたが近來は殆んど全部電力なる故の方は無論になつた。所で電燈料であるが其高いことに於て恐らく日本國一だらうと思ふ。長野縣の某地では三十二燭か六十燭の所もより五十錢の所もある。昨年それ等地の關係者選が相呼應して五十錢以下の運動を起した。然し會社は却々聞かない。いそこで關係者は全部團結してランプや蝋燭で平気で持久戦をやり出した

◇會社の方では之を捨つて最初の一、二ヶ月は關係者が必ず折れて來るものと見越したが誤算らんや四月目には五六百戸を一團とする次第電燈を新設する計畫が進められて來た。然いた會社側は直ちに團結通り値下すると共にそれから四ヶ月間に無料としたこんな例はよくあることと思ふ

◇然北人は一燭十五錢でも高いと云つて猛烈な値下運動を起した、其結果は遂に値下げしたが然北と十五錢だけの開きはあるが電力は殆んど半分から他方に引出しに、欲張つた思ひ出した二年上前に比べてに、その歌を

歌つた時があつた。そして今こそ眠つてゐた良心が目ざめたやうである。二人は歌ひつづけた

頃ひなやめる
冠となるべき
あさひまたぬ　つゆのいのち
おもはぬ間に　今もやちらん

この光景を目撃したのが後に米國フイラデルフイアの牧師の牧師となつたヨーソンエルで、その時の青年に、海を越えて米國の友人から、ことづかつた物品を便りを認めるために、務を尋ねてそこに行き逢へたのである。しかも、このヨーソンエルは後年、この見聞きしたことを作者であるリーに物語つたといふ。作者の筆記は流麗するに餘りある



## 公開欄

木欄は讀者の自由発表中但し一行は不可以内▲五字六十行▲住所氏名は別に記入▲取捨は当社にあり

◇貧乏人の子供の頭まだ敬はつたのだらうよ。それがどうした？

◇さうかさうにちがひない」

年上の男はカードを卓上に投げだして腕を組んだ。そして言つた

「ハリー、もう一遍歌つて呉れ、俺にはこらなくなつて来たのだ」

青年は怪訝の顔をしたものの名ばれるままにもう一度歌つた。

なつかしくもうかぶおもひ
あまつ故郷はやにしかし
ふるさと
こひしき故郷　やにしかし

（讃美歌四九〇）

歌ひ終つた時があつた。そして今こそ眠つてゐた良心が目ざめたやうである。二人は歌ひつづけた

頃ひなやめる
冠となるべき
あさひまたぬ　つゆのいのち
おもはぬ間に　今もやちらん

この光景を目撃したのが後に米國フイラデルフイアの牧師の牧師となつたヨーソンエルで、その時の青年に、海を越えて米國の友人から、ことづかつた物品を便りを認めるために、務を尋ねてそこに行き逢へたのである。しかも、このヨーソンエルは後年、この見聞きしたことを作者であるリーに物語つたといふ。作者の筆記は流麗するに餘りある



## 名家敗退將棋

（六其）

（小泉氏一回勝三八目）

△六段　石井秀吉
先▲六段　小泉兼吉

△二三四五六七八九
一　香　歩　歩　一　飛　香
二　桂　歩　歩　一　角　桂
三　銀　歩　歩　桂　歩　銀
四　玉　歩　歩　歩　銀　玉
五　金　歩　歩　歩　金　金
六　歩　歩　歩　歩　歩　歩
七　銀　角　飛　歩　歩　歩
八　桂　歩　歩　歩　歩　歩
九　香　歩　歩　歩　歩　歩

（圖は開始の形勢）

▲小泉氏持駒　歩

△石井氏持駒　歩

△二五桂▲同桂△同飛▲三三桂△一九飛▲二五歩△一五桂▲二四歩△二三桂成

▲小泉六段曰く　二五桂は自玉の方に危険は生ずるが如何に前例となつても飛が働くなつて不利である

△石井六段曰く　三三桂と打つて幸相手の所に質に辛らかつたが攻合ふとしては余張りいけません

▲小泉六段曰く　一五桂は駒得が出来る心算で私は自然を攻がうとしては初めていけません

△石井六段曰く　二四歩は頗分辛らい手であるが八七銀成同玉と上られてゐるといけない

▲大崎八段講評　小泉君の二五桂と誤ねる手は敵に桂を渡すの一種々々感想にある様此形では飛の威力を最初殺しなければならない所で最善である石井君の三三桂の打ちは苦境に過ぎた七六桂と打つて六六角なれば六八桂成と先を利かして七五銀引の順に決戦する方が優つてゐる

ビクターの一勝負を語るものであるが、最近盛んに宣傳しつつある「夜の渡り鳥」は此處行政としては正に一〇〇パーセントのものと謂ふべきだけあり、從作では直ちにそれが映畫化を企画、（略）歌タイアップして相當大胆の宣傳戦略作に着手し目下これが脚色に従事してゐる近々監督、配役等決定を見る模様で此映畫が今秋最初の新年のビクトとして現はれるものと見られてゐる

## 臺日案內

書籍　古本　特買　入次高店　臺北市京町一丁目（電一九二六）

樂器　オルガン　販賣　山葉　月賦　臺北市新富町　日本樂器會社

寫眞機　寫眞　入の時は　先づ　西門商店へ　臺北市榮町

新銳カメラ各種新著　臺北市榮町　フタバ寫眞部

寫眞材料は　一番新らしい　臺北市西門町　（電話六六一番）へ　光商店

菓子商　甘栗　臺北市榮町　光商店

料理屋　引換券　一圓　一圓　毎地先　◇新聞紙代用　カフエー

世帶道具　萬年漆　特約店　臺北市榮町二丁目　（電一三六六番）

雜件　佐藤時計店　臺北市榮町二丁目　（電一九七〇番）

古本　特買　入次高店　臺北市京町一丁目　（電一九二六）

樂器　オルガン　販賣　山葉　月賦　臺北市新富町　日本樂器會社

寫眞機　寫眞　入の時は　先づ　西門商店へ　臺北市榮町

新銳カメラ各種新著　臺北市榮町　フタバ寫眞部

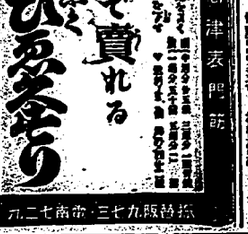
寫眞材料は　一番新らしい　臺北市西門町　（電話六六一番）へ　光商店

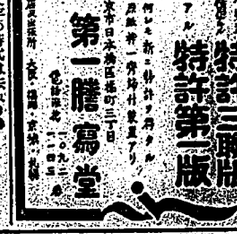
菓子商　甘栗　臺北市榮町　光商店

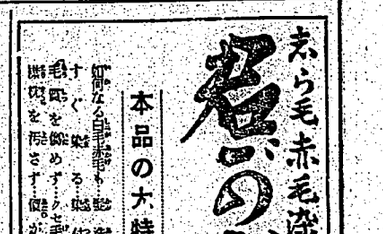
料理屋　引換券　一圓　一圓　毎地先　◇新聞紙代用　カフエー

世帶道具　萬年漆　特約店　臺北市榮町二丁目　（電一三六六番）

雜件　佐藤時計店　臺北市榮町二丁目　（電一九七〇番）





# 漢文臺灣日日新報

## 大操盥畢聖駕東還

### 大阪驛啓蹕時萬民堵列奉送

### 特賜皇族文武百官會釋

十七日大阪電。天皇陛下。爲統監陸軍特別大操。行幸地方既終。十七日有還幸之旨。午前七時五十分。駕出行在所。臨御大阪驛。是日道傍。自朝夜來。詰坐黍肴棻。軍隊。學童。各種團員等。肅然堵列。陸下以自動車兩輛。取道本町。午前八時廿分。到着大阪驛。鹵簿御列車。午前八時十分。皇后陛下。亦自御所出發。官會釋。乘御列車。午前八時十分。皇后陛下。亦自御所出發。

十七日東京電。選舉法改正所關法制審議會主查委員會。以去十六日小委員會決定選舉區並委員會設置之件爲最後。將比例代表制改正外。一切可以審議明白。作選舉法改正所關聖綸答申案。訂十八日午後一時。於首相官邸。開法制審議會總會。平沼總裁以下全委員出席。報告主查委員會決議。審議如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 法審主查委員所決

### 選舉法改正答申案

### 明日總會審議

十七日東京電。選舉法改正所關法制審議會主查委員會。以去十六日小委員會決定選舉區並委員會設置之件爲最後。將比例代表制改正外。一切可以審議明白。作選舉法改正所關聖綸答申案。訂十八日午後一時。於首相官邸。開法制審議會總會。平沼總裁以下全委員出席。報告主查委員會決議。審議如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 爲出席米穀調查委員會

### 長官將急遽上京

### 十八早歸北卽日出發

政府擬于來二十四日起。在農林省。開米穀調查委員會。因希望植民地一邊及本島總督。以下全委員出席。報告主查委員會決議。審議如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 中外要電

時局匡救募債條件

東京消息。日本銀行。引受時局匡救公債二億圓。本年內。且發行。近來日本銀行當局。爲考慮金融界種々策動。及國債市價趨勢。去十六日。將利率及期限之意向。未之大變省。利率四分。期間十年內外。發行時期。二億圓中。一億圓。本月下旬。餘一億圓。十二月中旬頃。其實會期待。殊滋疑問。政友會最近多少焦燥。政友會內部意向。政府仍此以臨。注意。然目下情勢。政機或不急動云。

各縣總裁演說聲援

來二十一日。滿洲問題所關。國際聯盟理事會開議。放送局。此日遠自內地乘。政當總裁演說。求之鈴木。帶。肅然整列。午後二發表場。同十二分入行在時。天皇陛下。御出行所。奏國歌中。臨御。勞者。賜以御宴云。

中國拒絕顧問會議

南京消息。國民政府外交部。中國之意。欲於國際委員會。不國解決云。

南州五大橋

來廿四五日

包辦入札

既報塞南州下產業道路五大橋梁。該總工費百三十萬圓中。業務暨府許可指令。投二三日中。招請包辦人于州會議室。示其設計。更訂來二十二、三日。在現場說明。來二十四、五兩日開札。他婦女賭博。事被當局探知。去十五日。留置在郡。嚴重取調中云。

## 基隆開漳聖王繞境

### 陣頭雖多觀衆較少

### 隨香者有披髮帶枷陋習

基隆開漳聖王。繞境慈濟宮。聞漳。去十六日午後。除陣式外。十八日正午。退營。沿途鼓以下全委員出席。報告主查委員會決議。番薯。午後二時。乘船。除陣式凡。如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 日糖虎尾社線

### 轢死通行中老媼

### 頭斷運轉手受分室取調

大日本製糖株式會社虎尾工場所屬虎尾西螺間社線五分車。去十四日午後五時二十分。發虎尾。驅線二甲。竝住宅一棟。至上午十一時半鎖火。

## 樹林生活改善

### 各地座談日程

樹林街役場。林生活改善。既報。由郡樹林街長。出席。昭和五年十一月。被同所陳氏金枝落札。金額六百九十圓。施設主對會員集合。日前役員會。所決議。

## 大藏省議最後決定

### 各省復活費目

十七日東京電。大藏省主計局。與各省之間。交涉明年度豫算再復之事。細目略齊。十七日午前十一時。藏相官邸。開豫算省議。最後決定如左。

一、陸、海軍省。分擔九千五百萬圓復活承認之費目。及更追加約二百萬圓之承認。

十六日閣議。通過。且提出之大藏省豫算案。全部決定云。

## 樞府或固執外交調查會案

### 外務之意撤回原案

### 一部倡設如文政審議機關

十七日東京電。外務省考查部案所關。樞府意向。原案爲關外交刷新。規模大小。要緊殺如寺內々閣時代外交調查會之機關。外務當局意向如左。

一、此問考查部案。其目的在補外務省事務缺陷。

一、寺內々閣時代外交調查會。宛然屋上架屋之外交政策決定機關。不須設置立案趣旨。樞府亦已諒解。原案縱不免。多少修正。可得通過。再一樞府與執外交調查會案。不妨將原案撤回。或生外務當局責任問題。可如文部省。設文政審議會之諸問機關。一部有此意見云。

## 長官一行

### 視察阿里山

平塚長官一行。十五日午後六時。四十二分。抵嘉義。宿在嘉義旅館。十六日。爲欲登阿里山。午前八時。十七分。由北門驛出發。車中由今川知事。長友營

## 長官一行

### 視察阿里山

平塚長官一行。十五日午後六時。四十二分。抵嘉義。宿在嘉義旅館。十六日。爲欲登阿里山。午前八時。十七分。由北門驛出發。車中由今川知事。長友營

## 內臺航空費

### 難望復活

### 藏省態度强硬

十五日本社特電。遞信省之內臺航空設備費。豫算案在大藏省再查定結局。決定不能復活。然右記事業爲一朝有事時。救濟調之有力機關。故此際希望計上。則支給旅費。且約以勞資。

## 基隆重砲兵隊

### 擧除隊式

基隆重砲兵大隊。十七日午前九時半。在營內。擧

## 日月潭諸從事人夫

### 對待遇上希籌善策

### 恐將來成爲社會問題

世界的不景氣。一般失業者。聞可謀生之處。不問其地之水土如何。便相率而行。比到實地。失望而歸者。頗不乏人。例如臺灣電力會社日月潭工事再興後。內地失業者。以爲大可謀生。聞盛馳至。指不勝屈。然一度現地從業後。而事竟出意外者。蓋日月潭工事再興時。電力會社于內地招募人夫。初則支給旅費。且約以勞資。

## 正米市場

### 評議員會

### 可決晚米等級

正米市場。對南部產新米等級。現在標準。比北部產米。降格三十錢。蓋于早米收之際。降雨連綿。發芽其他發生事故。在正米市場受波瀾。因受方面運。爲順應實際取引。去八月六日新甫。自九月二十日限實施。目下兩出貨之晚米。其品質優于早米。且以時天相機。于乾燥調製。晚米等級。改正如左

一、基隆在原米調查所關件。有相率來北。懇託臺北市職業紹介所。爲之周旋者。自日月潭復興以來。固不乏人。至最近尤甚。每日平均有數名。同紹介所係員爲此等周旋。甚見忙碌。

## 基隆開漳聖王繞境

### 陣頭雖多觀衆較少

### 隨香者有披髮帶枷陋習

基隆慈濟宮。開漳聖王。去十六日午後。繞境。沿途鼓以下全委員出席。報告主查委員會決議。番薯。午後二時。乘船。除陣式凡。如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 法審主查委員所決

### 選舉法改正答申案

### 明日總會審議

十七日東京電。選舉法改正所關法制審議會主查委員會。以去十六日小委員會決定選舉區並委員會設置之件爲最後。將比例代表制改正外。一切可以審議明白。作選舉法改正所關聖綸答申案。訂十八日午後一時。於首相官邸。開法制審議會總會。平沼總裁以下全委員出席。報告主查委員會決議。審議如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 基隆重砲兵隊

### 擧除隊式

基隆重砲兵大隊。十七日午前九時半。在營內。擧

## 南州五大橋

### 來廿四五日

### 包辦入札

既報塞南州下產業道路五大橋梁。該總工費百三十萬圓中。幕務暨府許可指令。投二三日中。招請包辦人于州會議室。示其設計。更訂來二十二、三日。在現場說明。來二十四、五兩日開札。他婦女賭博。事被當局探知。去十五日。留置在郡。嚴重取調中云。

## 基隆質舖賊

### 供無共犯

### 現追究贓品中

基隆質舖賊。既報。基隆警察署。聞漳。除陣式外。十八日正午。退營。沿途鼓以下全委員出席。報告主查委員會決議。番薯。午後二時。乘船。除陣式凡。如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 州保安課

### 懸賞募集

### 防火宣傳歌

臺北州保安課。爲期火災發防思想。宣傳徹底。於從來之宣傳。單配布外。欲介

## 日糖虎尾社線

### 轢死通行中老媼

### 頭斷運轉手受分室取調

大日本製糖株式會社虎尾工場所屬虎尾西螺間社線五分車。去十四日午後五時二十分。發虎尾。驅線二甲。竝住宅一棟。至上午十一時半鎖火。

## 樹林生活改善

### 各地座談日程

十七日東京電。大藏省主計局。與各省之間。交涉明年度豫算再復之事。細目略齊。十七日午前十一時。藏相官邸。開豫算省議。最後決定如左。

一、陸、海軍省。分擔九千五百萬圓復活承認之費目。及更追加約二百萬圓之承認。

十六日閣議。通過。且提出之大藏省豫算案。全部決定云。

## 大藏省議最後決定

### 各省復活費目

十七日東京電。大藏省主計局。與各省之間。交涉明年度豫算再復之事。細目略齊。十七日午前十一時。藏相官邸。開豫算省議。最後決定如左。

一、陸、海軍省。分擔九千五百萬圓復活承認之費目。及更追加約二百萬圓之承認。

十六日閣議。通過。且提出之大藏省豫算案。全部決定云。

## 臺南

### 服毒危篤

臺南市南門町二丁目洪劉氏槐。去十六日午後二時頃。積滿車之貨物。自海口要往斗南途中。在虎尾新造溪橋邊。要上崎之自動車。因稍有故障。再退下時。有斗六郡斗南庄大東字小東口六番地。張岸。年五十五。及同庄四四番地。張木火。年三十三。不知自動車之兇退下。兩人均被撞倒地上。以張水時。期萬無一失云

## 貨物自動車

### 被害者一危篤一重傷

### 轢傷人

### 轉運手前曾發生轢死案

虎尾郡海口庄海口。林猪氏。經營之貨物。自動車。去十六日午後二時頃。積滿車之貨物。自海口要往斗南途中。在虎尾新造溪橋邊。要上崎之自動車。因稍有故障。再退下時。有斗六郡斗南庄大東字小東口六番地。張岸。年五十五。及同庄四四番地。張木火。年三十三。不知自動車之兇退下。兩人均被撞倒地上。以張水時。期萬無一失云

## 南州五大橋

### 來廿四五日

### 包辦入札

既報塞南州下產業道路五大橋梁。該總工費百三十萬圓中。幕務暨府許可指令。投二三日中。招請包辦人于州會議室。示其設計。更訂來二十二、三日。在現場說明。來二十四、五兩日開札。他婦女賭博。事被當局探知。去十五日。留置在郡。嚴重取調中云。

## 基隆質舖賊

### 供無共犯

### 現追究贓品中

基隆質舖賊。既報。基隆警察署。聞漳。除陣式外。十八日正午。退營。沿途鼓以下全委員出席。報告主查委員會決議。番薯。午後二時。乘船。除陣式凡。如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 州保安課

### 懸賞募集

### 防火宣傳歌

臺北州保安課。爲期火災發防思想。宣傳徹底。於從來之宣傳。單配布外。欲介

## 日糖虎尾社線

### 轢死通行中老媼

### 頭斷運轉手受分室取調

大日本製糖株式會社虎尾工場所屬虎尾西螺間社線五分車。去十四日午後五時二十分。發虎尾。驅線二甲。竝住宅一棟。至上午十一時半鎖火。

## 樹林生活改善

### 各地座談日程

十七日東京電。大藏省主計局。與各省之間。交涉明年度豫算再復之事。細目略齊。十七日午前十一時。藏相官邸。開豫算省議。最後決定如左。

一、陸、海軍省。分擔九千五百萬圓復活承認之費目。及更追加約二百萬圓之承認。

十六日閣議。通過。且提出之大藏省豫算案。全部決定云。

## 大藏省議最後決定

### 各省復活費目

十七日東京電。大藏省主計局。與各省之間。交涉明年度豫算再復之事。細目略齊。十七日午前十一時。藏相官邸。開豫算省議。最後決定如左。

一、陸、海軍省。分擔九千五百萬圓復活承認之費目。及更追加約二百萬圓之承認。

十六日閣議。通過。且提出之大藏省豫算案。全部決定云。

## 樞府或固執外交調查會案

### 外務之意撤回原案

### 一部倡設如文政審議機關

十七日東京電。外務省考查部案所關。樞府意向。原案爲關外交刷新。規模大小。要緊殺如寺內々閣時代外交調查會之機關。外務當局意向如左。

一、此問考查部案。其目的在補外務省事務缺陷。

一、寺內々閣時代外交調查會。宛然屋上架屋之外交政策決定機關。不須設置立案趣旨。樞府亦已諒解。原案縱不免。多少修正。可得通過。再一樞府與執外交調查會案。不妨將原案撤回。或生外務當局責任問題。可如文部省。設文政審議會之諸問機關。一部有此意見云。

## 長官一行

### 視察阿里山

平塚長官一行。十五日午後六時。四十二分。抵嘉義。宿在嘉義旅館。十六日。爲欲登阿里山。午前八時。十七分。由北門驛出發。車中由今川知事。長友營

## 長官一行

### 視察阿里山

平塚長官一行。十五日午後六時。四十二分。抵嘉義。宿在嘉義旅館。十六日。爲欲登阿里山。午前八時。十七分。由北門驛出發。車中由今川知事。長友營

## 內臺航空費

### 難望復活

### 藏省態度强硬

十五日本社特電。遞信省之內臺航空設備費。豫算案在大藏省再查定結局。決定不能復活。然右記事業爲一朝有事時。救濟調之有力機關。故此際希望計上。則支給旅費。且約以勞資。

## 基隆重砲兵隊

### 擧除隊式

基隆重砲兵大隊。十七日午前九時半。在營內。擧

## 日月潭諸從事人夫

### 對待遇上希籌善策

### 恐將來成爲社會問題

世界的不景氣。一般失業者。聞可謀生之處。不問其地之水土如何。便相率而行。比到實地。失望而歸者。頗不乏人。例如臺灣電力會社日月潭工事再興後。內地失業者。以爲大可謀生。聞盛馳至。指不勝屈。然一度現地從業後。而事竟出意外者。蓋日月潭工事再興時。電力會社于內地招募人夫。初則支給旅費。且約以勞資。

## 正米市場

### 評議員會

### 可決晚米等級

正米市場。對南部產新米等級。現在標準。比北部產米。降格三十錢。蓋于早米收之際。降雨連綿。發芽其他發生事故。在正米市場受波瀾。因受方面運。爲順應實際取引。去八月六日新甫。自九月二十日限實施。目下兩出貨之晚米。其品質優于早米。且以時天相機。于乾燥調製。晚米等級。改正如左

一、基隆在原米調查所關件。有相率來北。懇託臺北市職業紹介所。爲之周旋者。自日月潭復興以來。固不乏人。至最近尤甚。每日平均有數名。同紹介所係員爲此等周旋。甚見忙碌。

## 基隆開漳聖王繞境

### 陣頭雖多觀衆較少

### 隨香者有披髮帶枷陋習

基隆慈濟宮。開漳聖王。去十六日午後。繞境。沿途鼓以下全委員出席。報告主查委員會決議。番薯。午後二時。乘船。除陣式凡。如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 法審主查委員所決

### 選舉法改正答申案

### 明日總會審議

十七日東京電。選舉法改正所關法制審議會主查委員會。以去十六日小委員會決定選舉區並委員會設置之件爲最後。將比例代表制改正外。一切可以審議明白。作選舉法改正所關聖綸答申案。訂十八日午後一時。於首相官邸。開法制審議會總會。平沼總裁以下全委員出席。報告主查委員會決議。審議如或可決。直擬答申政府。主查委員會案內。含有問題之選舉公營案。連座關之攜帶。其他重要案件。各委員間。有賀否兩論。相當紛紜。到底十八日一日。不至議了。然內務當局。對選舉公營案。抱反對意向。然不强主張。總會如或多數可決。則欲照答申。立改正案。若本案通過。我國選舉界。當見一大改革。總會成行爲共注視云。

## 基隆重砲兵隊

### 擧除隊式

基隆重砲兵大隊。十七日午前九時半。在營內。擧

# 研究社 英語研究 通信講座

# 臺灣日日新報

# 電機學校講義錄

# 全完備設！新刷大改正！

毎月一回(一冊)定本

内容見本進呈。

■郵券入御送付次第■

東京麹町富士見町六丁目
研究社通信部學
(振替東京三〇八五番)

◆堂々たる新陣容◆

(1)現代英語讀本　(2)英語讀本辭書　(3)英語學習カード　(4)英習字練習帳　(5)謎原色繪カード　(6)マイフレンド　(7)英語受驗講座　(8)四千單語集　(9)英語問解答集

◆内容大刷新九大特徴◆

一、開設以來二十五年の光輝ある歴史を有する本講座は、時代の進運に鑑み、今般内容の大刷新を斷行し、且新たに附錄數種を創案追加して、益々設備を完成した。本講座へ入學すれば、如何なる初學者も毎日二時間十五ケ月の學習を以て少くとも中學卒業の獨學の英語力を獲得する。身邊に出來るこの今日、何人にも英語知識の必要は論なき所、即時に決心、吾が十萬の會員に伍して、新たなる世界を開拓しろの歡喜に浸り給へ！

# 問題の滿洲千米の上空

## に咲いた恋の花。ギャング網××網交錯し探偵怪奇

## 味汪溢。好評忽ち重版!!

# 大連大阪東京三都に跨がる恋と生活の雄大篇

過去の亡霊として避けてゐる女からは執拗に追ひ廻され、縋ひ求める處女には又蜘蛛のやうな國際ギャングが附き纏よ。愛慾闘爭の犠牲となつてカフエ街を流す民坊の手風琴の音は管に深夜の女給の涙を誘ふ許ではない。追ひつ追はれつ何時果つべしとも見えぬ戀のシーソーゲームは、竟に可憐な孤兒の手に握られた拳銃の硝煙の中に解消し、新しき曙光は、階級意志の體得と共に聳り立つ鐵骨の彼方より仄々と明けて來る……

吹き荒ぶ大都の暴風の底に明滅するネオンサインの青と赤!!それはコンクリートミキサーに打ち碎かれた人間の動脈と靜脈の血の色である。是で苦悶を衝いて生き抜ける人生記錄!!

東西朝日數百萬讀者を悲笑せしめ歡喜せしめた超力作

本篇はルンペンもの、始めが今次新生面開拓の「一歩川端康成は大家く評價は黄い。恩給拒否問題は川崎弘子、陸軍中尉内江川を配し、警察探偵小説カメラ佐々木にて撮影中四六判六百頁入美裝定價一圓五十錢(送料内地十四錢)

中央公論社發行　東京丸ビル五階　振替東京三四番

# 菊風呂本

長篇小說　秋千村下著

# 問題の滿洲千米の上空

## に咲いた恋の花。ギャング網××網交錯し探偵怪奇

## 味汪溢。好評忽ち重版!!

# 大連大阪東京三都に跨がる恋と生活の雄大篇

過去の亡霊として避けてゐる女からは執拗に追ひ廻され、縋ひ求める處女には又蜘蛛のやうな國際ギャングが附き纏よ。愛慾闘爭の犠牲となつてカフエ街を流す民坊の手風琴の音は管に深夜の女給の涙を誘ふ許ではない。追ひつ追はれつ何時果つべしとも見えぬ戀のシーソーゲームは、竟に可憐な孤兒の手に握られた拳銃の硝煙の中に解消し、新しき曙光は、階級意志の體得と共に聳り立つ鐵骨の彼方より仄々と明けて來る……

吹き荒ぶ大都の暴風の底に明滅するネオンサインの青と赤!!それはコンクリートミキサーに打ち碎かれた人間の動脈と靜脈の血の色である。是で苦悶を衝いて生き抜ける人生記錄!!

東西朝日數百萬讀者を悲笑せしめ歡喜せしめた超力作

本篇はルンペンもの、始めが今次新生面開拓の「一歩川端康成は大家く評價は黄い。恩給拒否問題は川崎弘子、陸軍中尉内江川を配し、警察探偵小説カメラ佐々木にて撮影中四六判六百頁入美裝定價一圓五十錢(送料内地十四錢)

中央公論社發行　東京丸ビル五階　振替東京三四番


# 結核

京都帝國大學醫學部故醫學博士舟岡省吾氏研究

# ヤトコニン

特許賣藥

注射による結核治療劑として

本劑は結核に對して特異的に親和性を有し結核菌を死滅せしむ　他の分劑は結核菌中に充出するエフアーゼなる酵素の作用に基きその酵素の活動によつて結核性病變は漸次治癒せらるゝものなり

肺門淋巴腺結核　頸部淋巴腺結核　小兒腺病質疾患　初期肺結核　症中期肺結核　結核性肋膜炎　結核性腹膜炎　結核性眼疾患　結核性睾丸　其他結核性疾患

販賣用　五瓦入一ケ三十錢入
小口用　五瓦入　三十錢入

文獻請求無料

大阪市東區道修町　塩野義商店　株式會社　元賣捌

# DODGE

必ず御滿足の出來る

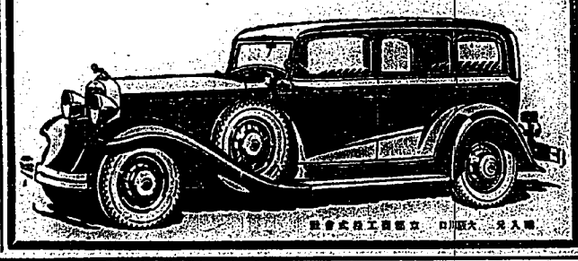
ダッヂブラザース

四氣筒・六氣筒・八氣筒車

ダッヂの製造用車は劃期的新原理に基く機械支持法フローテングパワーに依り如何なる速度又は坂路に於ても斷然振動を感ずることなく始も追風を帆にみび舟の如き解體なる運轉が出來ます

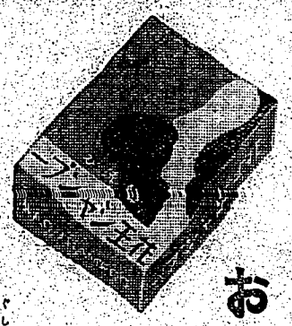
其他自動車機構、無音歯車機構、フリーホヰーリング、被壓制動機、二重低床構造式車枠、單一鋼成金屬機構等總ての最も多の新機構は從來たる外國美と相俟つて御使用條件に必ず充分の御滿足を與るものと確信致します

代理店　合資會社　橋口商店
京都市京町堀四條上ル
電話　(四)七三〇番
店　(二)八〇〇番



# 髪洗ひ

# 花王シャンプー



## お寒いので…

冬の髪洗ひは臆劫でもあり風邪の原因になり易いものです　けれどもお召物のまゝで手輕に洗へ乾きの早い花王シャンプーならその御心配がありません

お髪の爲めに　あなたの美と健康の爲めに
冬も髪は手まめにお洗ひ下さい！

美しい小鳥大

阪大・會商・淵王・通本・堂石王・花の商業

# 學生服

御注文は月賦でも御用立致します

大阪市東區三休谷通東四丁目
辻豐商店

# 高速度渋滯無用

# 自動車のヘッドライト

# 雨降にパラチウム

新發見(頭痛ぬり藥)

# タバコのむのがどうしたノ？

## コノみの歯磨スモカ

オヤ　タバコのむのがどうしたノ？
と　これはまたキツイ御あいさつだけあつて　成程　これはまたキツイ……歯の白さ！

定價十五錢(郵草小賣店にあり)

280

# 害蟲の妙藥

# 蛇頂石

蚊、蚤、蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば

(說明書進呈)

大購入者には五拾錢送料十錢也

京都市寺町御小路　鳩居堂　二六〇番

# 名刺

# 仁智殺

四店で賣る

バーム・オイル製

# 大阪商船株式會社

# 大連航路

# 山東丸

# 大連丸

# 山西丸

# 近海郵船

# 日丸　大和丸　吉野丸

# 炭坑は宣傳の近道なり

# 青年學校の建設を期待
## 國民資質の向上はコレから
### （二）

實業補習學校と青年訓練所とをあはせて青年學校を實現せんとする件は文部省多年の懸案となつて來て居る位丈に多年の懸案となつて來て居る位丈に多年の懸案となつて來て居る位丈に

# 飛行隊空前の壯擧
## 各種爆彈投下演習
### 精鋭をすぐり廿一日より五日間
### 下淡水溪右岸で實施さる

陸軍航空隊の始めての壯擧である臺南飛行隊下の演習は既報の如く二十一日より二十六日まで五日間（二十三日休）下淡水溪右岸で實施されるが部隊の編制は内山中尉が教官となつて從日午前七時より正午まで行ひ、專習員は第一教官と協同して午後一時より行ふ、教官は第一教官と協同して午後一時より行ふ、教官は第一教官と協同して午後一時より行ふ、教官

# 今日の番組

ラジオ・テニス

【JFAK（金）十月八日】

午前の部

午後の部

夜間の部

# 人事相談

## 人事相談に就て

黒江虎雄

## 妹背の門松

（新内）

## 國立公園の誕生

家庭料理教室

## 合理的な食物組合せ

## 栄養改善とは

## 不完全な雇傭関係を改むるには

佐伯祐民談

## 書簡幾則

## 「運動會について」

鶴居勇造

## 書簡幾則（承前）


（タクシー廣告）
ハイヤー小型 木三 自動車
営業所
三木自動車店
電話○○○○番



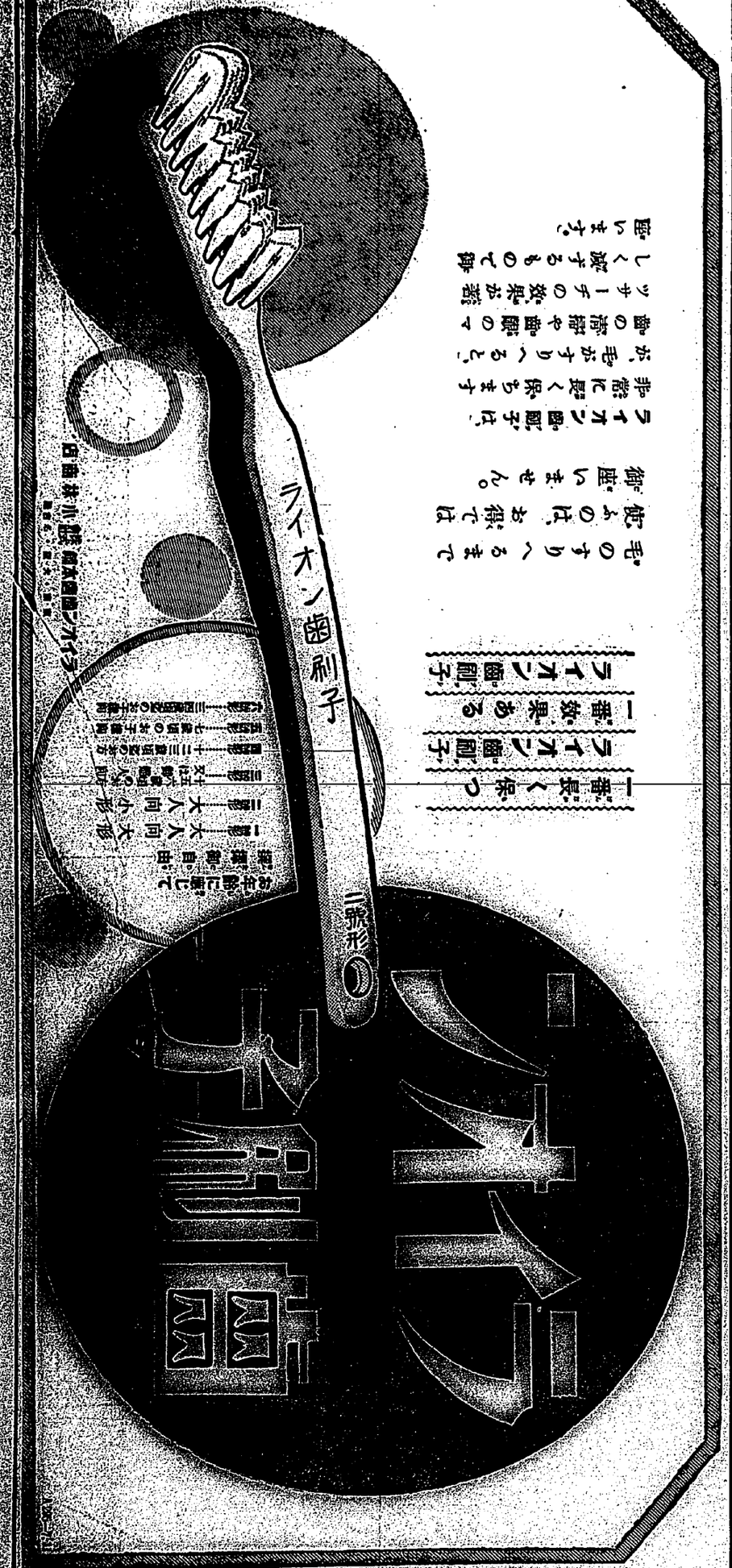
坊ちやんの爲めに……
嬉ちやんの爲めに……





定價金五十圓
三木オルガン
三木式八用足踏





ライオン歯磨
非常に歯に良く効きます
歯の病や口臭の
もとを除きます
ソサーデの効果が著しく現れます
御使用のはお徹底まで
毛のすりへるまで
使ようのはお徹底まで
一度御用ひ下さい
一度御用ひ下さい
ライオン歯磨
一度御用ひ下さい

# 公債大增發と金融界重壓の問題

## 來年度分を合せ實に十六億圓

### その對策重大視さる

【大阪十七日發本社特電】政府は二十二億と云ふ尨大な明年度の豫算を編成しうち八億八百萬圓を公債で支辨するとありこれに特別會計の公債發行計畫一億一千三百萬圓を加算すれば實に十億圓の巨額に達する次第である、これが金融界に及ぼす重大なものあり此の問題が財界の焦點の一に數へる日銀當局の方針は注目されてゐるが、日銀當局では七年度の未發行公債尚六億圓を擁して居りこれが日銀引受の下に發行される場合重複の關係を來し金融界は益々緊張となるべく一方農村にこれを消化する力なしとせば日銀の民間預金の壓縮となりうる譯なく而して金融緩和に逆行物價の激騰、財界の混亂を招來するおそれあり此の點が注目を惹いてゐる

【大阪十七日發本社特電】興業銀行は昭和五六年度の金融逼迫、起債困難の際各種事業會社の起債に融通した資金は一千億萬圓に上るので、これら三該會社の貸付金を社債に振替へるため興資を出つてるたが、額四三非常社から借入れ分を拂戻されたる資額四億の三百五十萬圓の社債募集を引受け、十五日發募者からの申込を締切つた申込は實に一倍半の好況でこれにより興銀が同社に融通した百萬圓は社債に振替（償還されることになつた、而して此の好況に乘じ更に大阪に本社を置く取引先會社と

## 興銀貸付を社債に振替方針

### 低金利に乘じて續々斷行

【大阪十七日發本社特電】興業銀行では昭和五六年度の金融逼迫、起債困難の際各種事業會社の起債に融通した資金は一千億萬圓に上るので、これら三該會社の貸付金を社債に振替へるため興資を出つてるたが、額四三非常社から借入れ分を拂戻されたる資額四億の三百五十萬圓の社債募集を引受け、十五日發募者からの申込を締切つた申込は實に一倍半の好況でこれにより興銀が同社に融通した百萬圓は社債に振替（償還されることになつた、而して此の好況に乘じ更に大阪に本社を置く取引先會社と

## 屏東附近の米界近況

期米高に伴ひ十六日二期產米の十二月二十五日限が六四二十錢までで同じて來たに現物は屏東附近

## 日室の硫安値段發表

【大阪十七日發本社特電】日本窒素會社は十四日硫安販賣値段を十箇日につき一月物四圓十錢と發表した、尚前場値段は十二月物三圓七十五錢一月物三圓八十五錢である

## 買總出動で丸糧は暴騰

### 三日間に一圓高

【神戸十七日發本社特電】昨日午前十時發行された豆粕十四日六千五百八十枚は三菱二圓八十錢九圓、三井一圓七十錢九圓、三井一圓七十錢九圓、三井一圓七

# 曙光

（162）

生方敏郎作

中野修二畫

## 旅に出る（二）

澁江が笠子の包みを解いて、春田が旅を一口のまうとした途端にこの新聞を訪れた者があつた。澁江が玄關へ出て見ると、こないだ依賴した畫生だつた。

春田も奥から出て來て。

「さあ、上り給へ。君が此家の第一番目の訪問客だ。」

すると、畫生は自分が開けにまゝにしてある格子戸から一寸外を見て。

「もう一人、友人を連れて來たのですが……」

「さう外にゐるのか。呼び給へ。」

畫生は門から出て、手で友人を招いた。

春生は斷髮を來た色白の好男子だつたが、その友人もまた色の淺黒い、骨太の大島紬の袷の上に、同じ物の羽織を着てゐた。

「矢野つていふんです。僕の友人です。」

と、畫生は友を春田に紹介した。二人の青年は奥へ通つた。春田は挨拶しさうに。

「4三時の汽車を入れたところさ。丁度いいところへ來てくれた。」

「そりや、お氣の毒でしたね。」

「どうして、それどころか。淋しくつて困つてゐたところだ。」

矢野は名刺を出し、改めて挨拶した。

「はゝあ、矢野庸夫さんですか。僕は……」

と、いつて春田も澁江に命じて名刺を取り寄せて、矢野に與へた。

「いや、先生のことは分つてますから……」

と一度は辭退したが。

「でも、貰つて置きませうか。」

と、矢野は名刺を袂へ入れた。

「先生、僕にもお名刺を下さいませんか？」

と、他の一人の青年は矢野が袂に名刺を入れるのを見ましさうに見て、いつた。

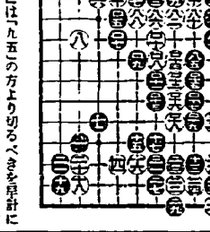
「ああ、さうですか上げませう。」

と、春田は名刺を出した。そして。

「それから、君に知つてゐるんだが君の名前を忘れたが、そこに名刺がしたら、文章の方はしかに見てるんだが、名を入れなんか、僕はあまり氣に留めないたちなんでね、何うも失敬しました。」

そして春田はまた澁江に命じて其の名刺を取り寄せた。

「玉里驛　7.8.20」

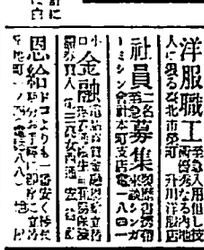


# スタンプに依る 各驛附近名勝の宣傳

（五）

## 鐵道部で各驛の希望を參酌して製作配付する

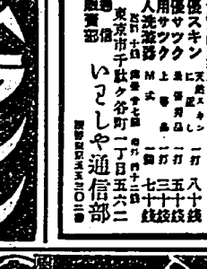
玉里驛



臺東驛

臺東驛　白亜紀　7.8.20　廣い廣野、放牧された牛、遠く連る山脈の美しい色と大海原の風景、皆で十

圓山驛





圓山驛　7.6.25　圓山驛に圓山の名勝を引つさらつてゐる風景、遊覽客は

北投驛

北投驛　色の變つた日の出ばかりの人を引つ

# 血液型の話

（三）

醫學博士　丸山芳登

## 輸血と血液型

十五世紀の末葉十六世紀の初から獨逸の或醫者に輸血を試みた記錄や、或は家畜の血を輸血した者に著しく良き結果を與へたと云ふ記錄があるが、それが動物の血液が人間の場合の樣に應用せらるゝ迄に至つてゐないが各動物の血清が人間の血液に對して作用する程度は人間の血液型によつて異なつてゐると云ふ面白い發見があるので、從つて此事實は實際上に應用されてゐる、次に血液型の實際的應用方面を述べてみよう。

## 死の轉歸

十九世紀に入つてからも輸血は屢〻行はれたが、其の結果は良好なものゝ外は多くは死の轉歸をとつたと云ふ有樣であつた、其後血液型の研究が發表されて、輸血の方法は著しく安全になつたが、それでも尚ほ輸血後に死亡するものゝあつた、此等の死亡者は如何にすればよいかと云ふ事が第一の研究問題であつた、其後血液型の效果は著しく良好になつたが、尚ほ輸血を除く事によつて成功したが輸血

# 臺灣へ一民國の魔手

## 蘇炳文軍救援に義捐金を募集

### 外交部よりの訓電を受け 臺北總領事館、暗躍を開始

國民政府が逆宣傳を以つて臺灣に在る其の魔手を延ばし在臺僑民から義捐金を募集して軍資金に充てんとする陰謀が暴露された顛末は、さる八日附を以つて關係官廳より臺北總領事館に通牒して來たが、

**密電を以つて**

蘇炳文は先月二十日錦州及び山海關を攻略、關内には東北義勇軍が攻撃してゐるなどと嘘八百出鱈目の宇句を並べた後

折柄冬季に向ひ蘇軍は防寒具なく苦戰中なるを以て援助の要がある、密に僑胞に告ぐ斯る義勇なるを以つて捐金を募集し外交部に送られたしとの趣旨を以て來た、之に對し在臺僑民の民國

**總領事館**

では訓令の儘の名目を以つて義捐金を募集するを憚りその趣旨を變改して義金募集に着手した、即ち九日附を以つて總領事館の名に於いて臺北市内人間歴中國總會館に飛

**勸誘通牒**

を發した外交部より前北滿災（山東省外四省の兵亂）に對し僑民は勞めて義捐金を募集し上海中國銀行

**責任を避け**

**總領事館當局の**

**努力を**

必要とする關子嶺溫泉の發展に付いては知事及び部長が一所懸命のやうだが來て見ると伸び良い所だ、歸來道路の完成を急ぎ内地人のみならず本島人も便宜に遊べやう設備を擴充されたいと思ふ、天に日月石では現在の所石油よりも瓦斯に力を注いでゐるやうだし總督府としても瓦斯の利用に付ては必ず何とかしたいと考へてゐる、瓦斯の主管官廳が問題となつてゐるやうだが之に付いては關係當局に明かに規定されてゐる所で瓦斯の供給に關する部

**長官は今朝歸北**

**關子嶺溫泉も視察して**

【臺南十七日發電】阿里山を下山、當中の總督一行は、今朝七時半發列車にて歸北の途に就いた、出發に當り長官は「なかなか良い處へ來たものだ、又來たいと思ふ、今後は交通機關も益々發達するであらうから、今日は午後三時半發列車にて歸北するが、今後は午後一時頃發の列車にて歸北し、翌朝七時半頃臺北着の豫定で運轉時間を變更する樣鐵道當局に注意しておいた、尚ほ今回は時間の關係上關子嶺溫泉を視察することが出來なかつたが、今後は是非共一泊位して視察したいと思ふ」と語つた、尚ほ一行の歸北は左の如くである

**聽水庵**

に入つた、少總督は午後一時半頃關子嶺に着、直ちに自動車を驅つて後藤總督の私設山莊聽水庵に入つた、庵では後藤總督の外、水野遵、後藤猛太郎兩氏、山本養吉氏等と會談、

**舊道たる**

關子嶺溫泉を一時六分發夜行にて臺南發歸北の途についた、十八日朝六時十九分臺北着の豫定

**玉錦に橫綱**

**授與式**

【東京十七日發電通】玉錦に橫綱授與式は十七日午前七時半より國技館にて擧行した、吉田追風、池田源治兩氏以下關係者を正裝、吉田は關脇玉錦に橫綱の證書を授與、玉錦は關脇在位中の勳功を稱へた感謝狀を受けた、次で兩氏の口上あり、吉田氏は「

# 漢文臺灣日日新報

## 為財行稅制根本的整理
## 設置臨時財政調查會
### 首相為會長藏相以下為委員

十七日東京電。明年度豫算二十二億圓。公債發行十一億圓。而臺灣本會有巨大豫算之前途。政府期財政根本的改革。為斷行財政行政。整制整理。于政府都內。設臨時財政調查會之調查機關。以齋藤首相為會長。高橋藏相。三土鐵相。山本內相。後藤農相。中島商相。六相為委員。不別設官制。決以臨時參集。進行調查。擬在十八日定例閣議。求各閣僚諒解。

## 黑龍江省長韓氏
## 具條理勸蘇炳文
### 十六日哈爾賓電。為滿洲里監禁邦人救出。入俄之小松原大佐以下委員一行十一名。抵滿洲里。與蘇炳文派遣代表。同時黑龍江省長韓慕儒氏。十六日對蘇炳文。發數千字長文最後的忠告電文。其大意如左。

詳述黑龍江省內兵匪擊滅狀況。次有云蘇俄政府。變更政策。即近日本。且不欲為蘇炳文一人交通杜絕。至已通告日本。故由大勢觀之。宜派遣代表。茲為最後的忠告。

## 中外要電
### 吉前省長勸告電
### 與反蘇蘇炳文對張學良。

我對日本媾和。既有決心。彼此不合。雖究開戰。唯其互久抵抗。勢至自滅。求速支給軍費。配送糧食武器防寒具。

### 冒錦西方滅匪賊

宮錦西一方部落。匪賊百名。掠奪中。我討伐隊出動。沿途獻匪。敵退屍三十九具。逃走。我軍戰死一名。

### 灣糖運費起三錢

明年度臺灣糖業聯合會。與糖業組合聯合會。與貿易協會。協議決定。自明年度起。對內地輸出糖。每百斤徵收運費三錢。充為糖業改良費。

## 新竹市各係
## 豫算磋商

政所新竹市役所。為聽取各係。編成昭和八年度之豫算說明。併磋商計畫事業召集各係長。開豫算磋商會。開會期日。商工係十六日。水道及衛生兩係十七日。稅務農務兩係十八日。文書兵事兩係十九日。教育土木兩係。二十一日。庶務係二十四日云。

## 臺南刑務所
## 作品展

臺南監獄。功舍。為出品全為刑務所製品之評會。將製作中之木材工藝品。所製品。於十二月一日至三日。陳列在刑務所內。長官訓示。對此。臺北監在民國總領事館。若以訓令名目。募集義捐金。則有不雅。變更改其趣旨。著手募集義金。即以九日。以總領事館之名。向臺北市大稻埕中華總會館。於「華北暖衣義捐金募募集」名目之下。發出勸誘通牒。

## 隨川崎隊後方勤務鮮人
## 疾呼吾等亦陛下赤子
### 握銃奮鬪戰死二十名

十六日齊々哈爾電。在奉安鎮西大營附近。悲壯全滅之川崎○隊。而受苦戰後之鮮人二十餘名。亦極悲壯戰死。羨從北滿出動皇軍之優秀鮮人青年二百餘名。動務後方輸送。而隨川崎○隊三十名青年。目擊川崎○隊全滅。遂自後方勇躍前進。而疾呼我等亦為陛下之赤子。乃握銃銃我兵之統。奮然與敵陣應戰。因衆寡不敵。其中二十餘名戰死。

## 平塚總督晉京
## 俟總督歸臺後

阿里山巡視中平塚長官。因二十四日開會之來穀統制委員會。為臨時委員出席。及鈴木庶務課長之須田林工課長。及鈴木技師。十八日。為磋商。決先使之晉京云。

## 臺中同聲會員
## 到南投視察
### 稱讚凸柑

臺中同聲會員一行十七名。外中西新高新報臺中支局長。共十六名。去十五日午前九時半到南投。入街役所。會議室。小憩後。由松井郡技手陪與郡下產業狀況之印刷物。由木將茂氏。照真並要產物所謂凸柑一能。午後一時半到南投。參拜南投神社。觀然陶器製造所。參觀後。三時赴俱樂部。溢南投街及明顯之茶話會。受商工會贈花瓶。三時半撤南投。四